

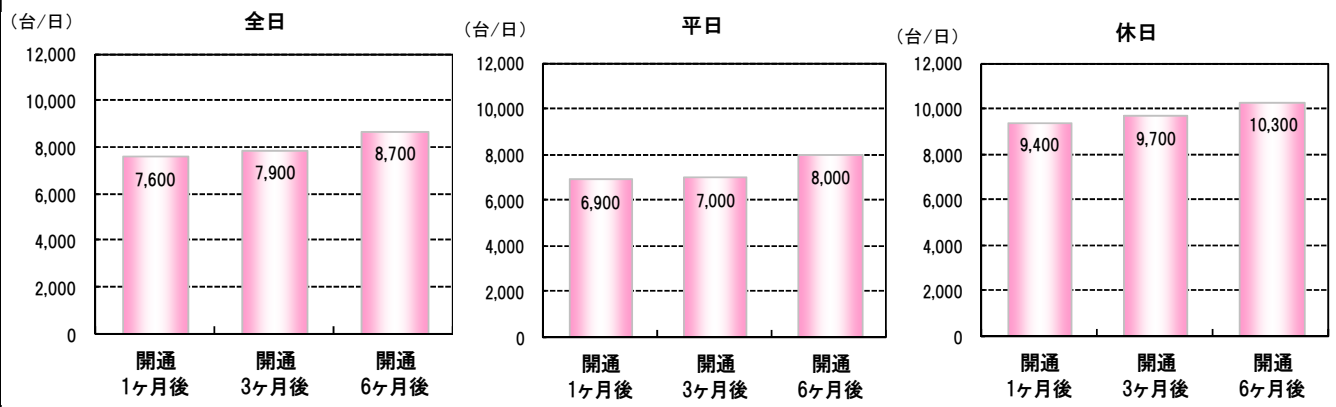
開通区間の交通状況

圏央道（高尾山IC～八王子JCT）は開通後6ヶ月間の平均で、1日あたり約8,700台が利用

平成24年3月25日に開通した圏央道（高尾山IC～八王子JCT間）の開通後6ヶ月間の平均交通量は約8,700台/日で、順調に増加しています。

平日の平均交通量は約8,000台/日、休日の平均交通量は約10,300台/日でした。

圏央道(高尾山IC～八王子JCT)の平均交通量



出典: NEXCOデータ

※交通量はETC車以外も含む全車種合計の断面交通量(トラフィックカウンター[道路に備えつけられている交通量(概数)の自動計測装置])による値。

開通1ヶ月後: 平成24年3月26日(月)～4月25日(水)の日交通量の平均値

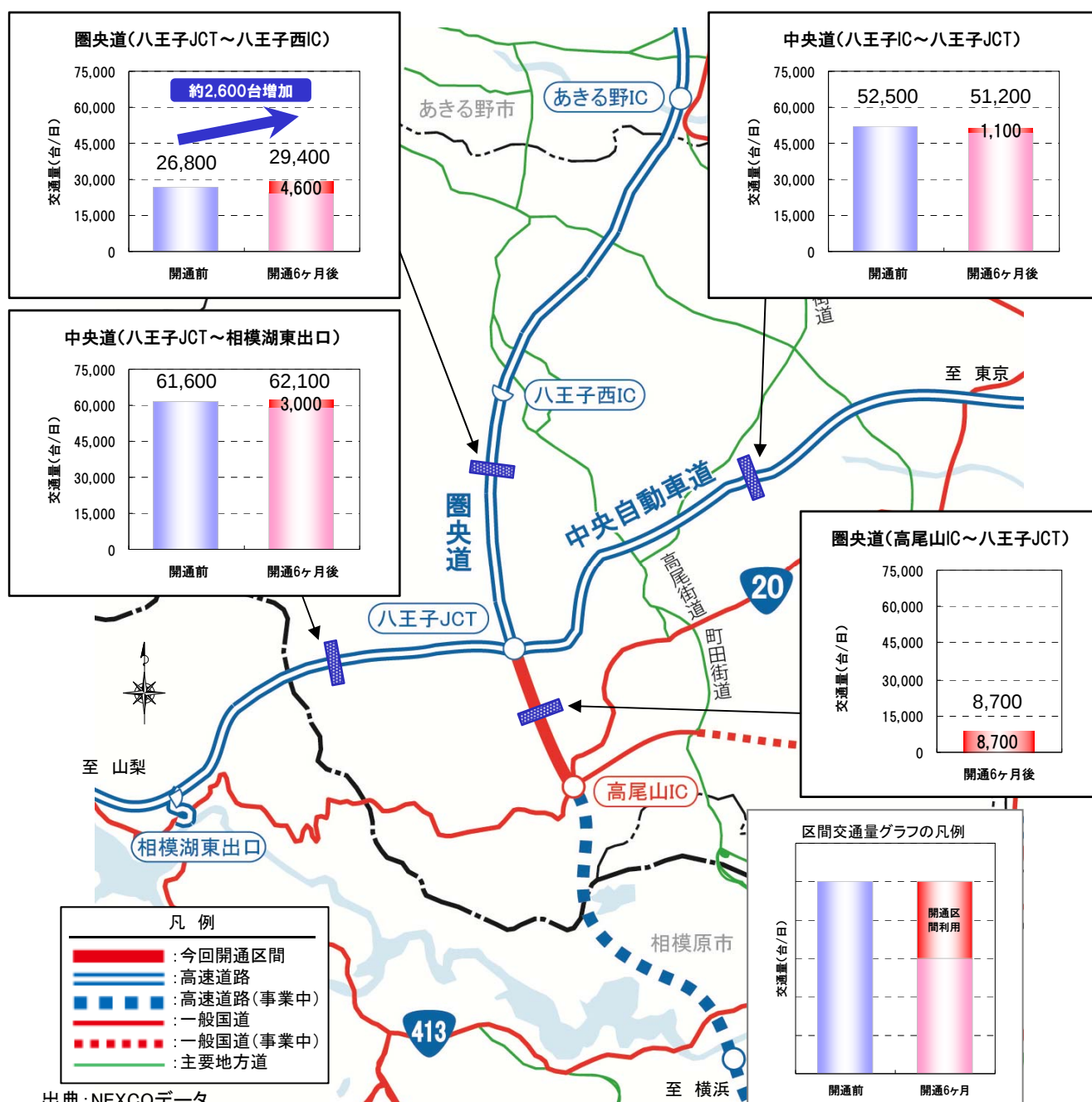
開通3ヶ月後: 平成24年3月26日(月)～6月25日(月)の日交通量の平均値

開通6ヶ月後: 平成24年3月26日(月)～9月25日(火)の日交通量の平均値

開通区間と接続する高速道路の交通状況

開通区間と接続する中央自動車道（都心方面）の交通量が減少し、圏央道（埼玉方面）の交通量が増加

開通区間と接続する中央自動車道（都心方面）の交通量が減少し、圏央道（埼玉方面）の交通量が約10%増加しています。



出典：NEXCOデータ

※交通量はETC車以外も含む全車種合計の断面交通量(トラフィックカウンター[道路に備えつけられている交通量(概数)の自動計測装置]による値。

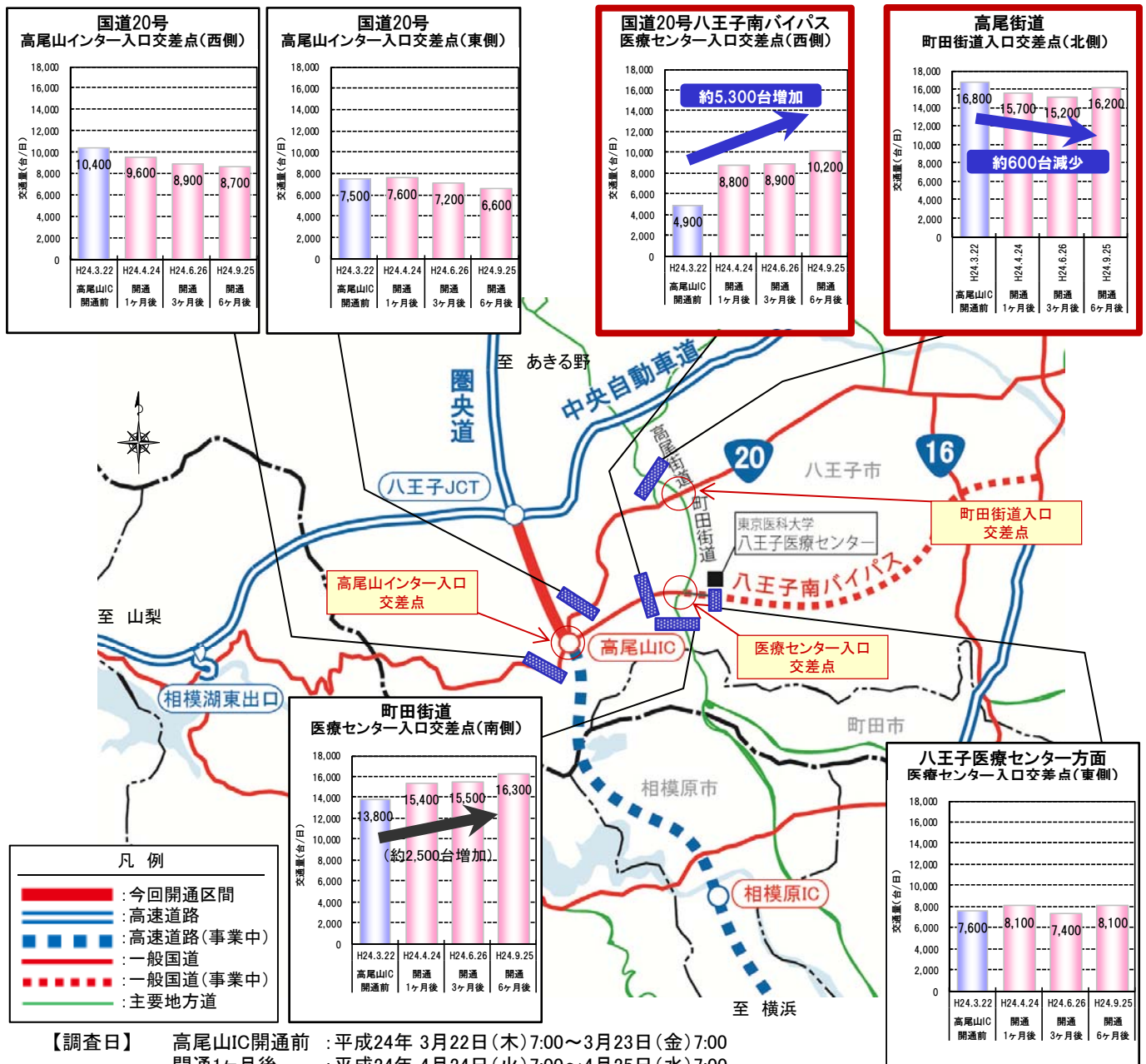
開通前：平成23年3月26日(土)～9月25日(日)の日交通量の平均値

開通6ヶ月後：平成24年3月26日(月)～9月25日(火)の日交通量の平均値

一般道路の交通状況の変化

開通区間に接続する国道20号八王子南バイパスの交通量も順調に増加し、町田・相模原方面から圏央道へのアクセス道路としての機能をさらに発揮

- ・開通区間に接続する国道20号八王子南バイパスの交通量は順調に増加しています。
- ・国道20号八王子南バイパスを経由して高尾山ICを利用する交通のうち約60%が町田・相模原方面からの交通であり、同方面から圏央道へのアクセス道路としての機能を果たしています。



整備効果①(一般道路の渋滞緩和)

開通区間に並行する高尾街道の交通量が約4%減少し、町田街道入口交差点のピーク時の渋滞が緩和

開通区間に並行する高尾街道（都道八王子あきる野線）の交通量が減少した結果、町田街道入口交差点北側の渋滞長が朝方のピーク時（7：00～10：00）では約110m減少し、夕方のピーク時（16：00～19：00）では約580m減少し、渋滞が緩和しました。



直進・左折車線の混雑状況

開通前



交通量が多く、1回の青信号で交差点を通過することができなかったため、渋滞が発生していました。

[平成24年3月22日撮影]

開通後



交通量が減少し、1回の青信号で交差点を通過できるようになったため、渋滞はほぼ解消されました。

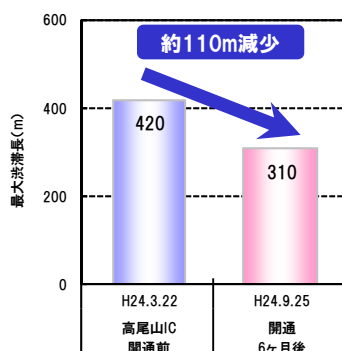
[平成24年9月25日撮影]

凡 例

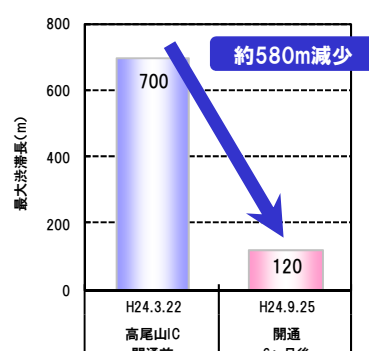
- : 今回開通区間
- : 高速道路
- : 高速道路(事業中)
- : 一般国道
- : 一般国道(事業中)
- : 主要地方道

最大渋滞長の変化

朝方のピーク時(7:00～10:00)



夕方のピーク時(16:00～19:00)



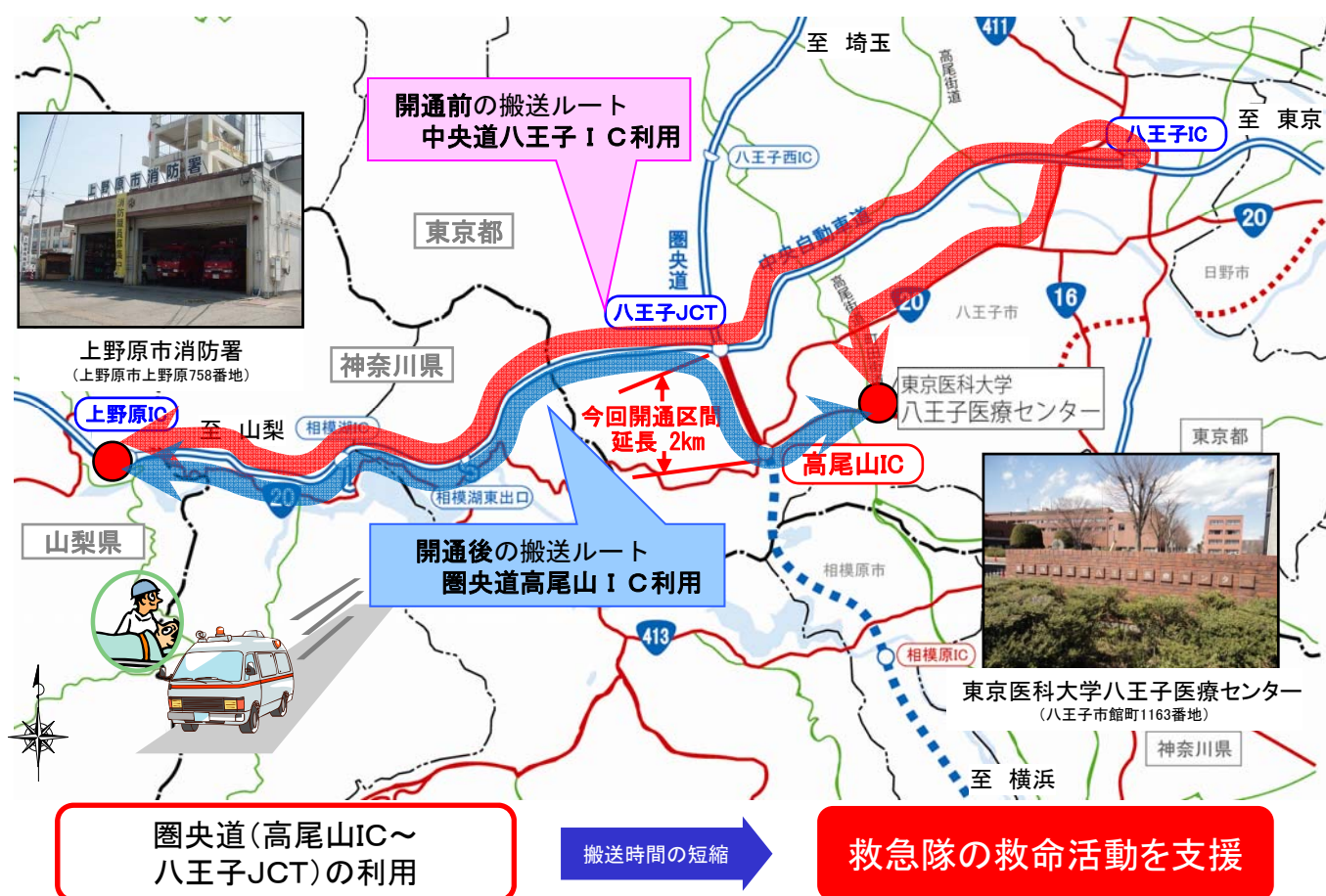
【調査日】 高尾山IC開通前 : 平成24年 3月22日(木) 7:00～10:00及び16:00～19:00
開通6ヶ月後 : 平成24年 9月25日(火) 7:00～10:00及び16:00～19:00

整備効果②(救命活動の支援)

上野原消防本部の声

圏央道（高尾山ＩＣ～八王子ＪＣＴ）の利用により、
救急搬送時間が短縮し、救命活動の支援に貢献

圏央道の高尾山ＩＣが開通したことにより、山梨県上野原市から第三次救急医療施設である東京医科大学八王子医療センターまでの救急搬送時間が大幅に短縮し、救命活動の支援に貢献しています。



【上野原市消防本部の声】

上野原市内には、小児を扱う病院が少なく又、脳疾患や心疾患に対する専門治療を行う病院もないことから、県境を越えて八王子市内の病院へ救急搬送を行うことが頻繁にあります。

特に、八王子医療センターには救急搬送する機会も多く、従来であれば上野原ＩＣから八王子ＩＣを利用し、約３０分かけて八王子医療センターに救急患者を搬送しておりましたが、圏央道高尾山ＩＣの開通により、搬送時間が大幅に短縮されたことから、重症患者の救急搬送に大変助かっております。



整備効果③(企業活動・観光の支援)

高尾山ICを利用する企業・観光客の声

移動時間の短縮により企業活動・観光の支援に貢献

高尾山ICの開通により、移動時間が短縮され、輸送の効率化やドライバーの負担軽減など企業活動の支援につながっています。

また、高尾山ICを利用した観光客の約8割が移動時間が短縮したと実感しており、観光時の利便性が向上しています。

企業からの声



東京都町田市
リサイクル業A社

以前は八王子ICを利用していたが、八王子IC付近の混雑を避けて短時間で圏央道にアクセスできるようになり、客先まで30～40分短縮されました。通勤ラッシュ時においても移動時間が読めるので、業務スケジュールが組みやすくなり、業務の執行やお客様に使える時間が増えました。



神奈川県相模原市
運送業B社

これまでは八王子バイパスを通り、八王子ICから中央道を利用していましたが、高尾山ICを利用することで30分程度時間短縮ができ、通行料金も燃料費も安くなりました。交通量の多い八王子市内を避けられるので大型車の事故軽減も期待できます。



群馬県渋川市
養豚業C社

これまではあきる野ICを利用していましたが、高尾山ICを利用することで30分程度時間を短縮することができ、運転手は非常に助かっています。移動による豚のストレスや消耗といった負担も軽減されるとともに、搬送時間が読めるようになったことが大きいです。



神奈川県相模原市
製造業D社

圏央道さがみ縦貫が開通すれば関西圏との円滑な物流ネットワークが確保され、自社としての物流の動きが大きく改善されます。開通すれば関西圏から北関東までの搬送ルートとして積極的に利用しようと思っており、期待しています。

高尾山観光客の声

【高尾山ICを利用した感想(複数回答有)】

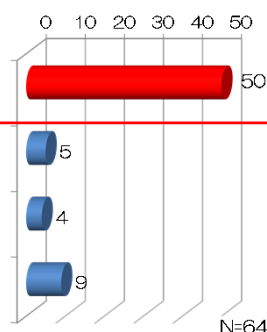
利用者の約8割の方が
移動時間の短縮を実感

移動時間が短くなった
(便利になった)

時間が読めるようになった
(予定が立てやすくなった)

道路や風景がきれいだった

その他意見



(回答者240人、うち高尾山IC利用者は64人)



(埼玉県川越市在住)

以前はあきる野ICを利用していましたが、開通したことにより、移動時間が短くなり、遊ぶ時間が長くなりました。開通のおかげで今年は月に2～3回のペースで来ています。



(長野県長野市在住)

今まではあきる野IC利用で混雑により到着時間が読めませんでした。3月から高尾山ICまでスムーズに行けるため、観光スケジュールの時間がおおむね設定可能になりました。



(東京都世田谷区在住)

今までは、中央道の八王子ICを利用していました。以前より15分～20分位早くなり、自宅からは45分位で来れるので、大変便利になりました。



(静岡県富士宮市在住)

久しぶりに来たのですが、高速で最後まで来れるので以前より滞在時間に余裕ができました。静岡に住んでるので東名と早くつながって欲しいです。

【参考】圏央道開通区間概要

■ 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の道路交通の円滑化・環境改善、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている総延長約300kmの環状の自動車専用道路で、現在までに約110kmが開通しています。

■今回開通した区間の概要

○路 線 名：国道468号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）

はちおうじしみなみあさかわまち

はちおうじしうらたかおまち

○開通区間：高尾山IC（八王子市南浅川町）～八王子JCT（八王子市裏高尾町）

○延 長：2km

○開通IC：高尾山IC

○アクセス道路：国道20号及び国道20号BP（八王子南バイパス）

○開通日時：平成24年3月25日（日）15時

○車 線 数：4車線

■今回開通区間の平面図

